

県知事及び県議会に要望書提出

令和7年12月1日（月）、本会及び香川県森林組合長会議は、低迷が続く林業情勢の中で、循環型林業の成長に向けた財源の安定確保、森林の適切な経営管理への支援、県産木材の利用促進と流通加工体制の整備、林業就業者の確保と労働安全対策の強化、里山林の保全管理について、池田県知事及び谷久香川県議会議長に要望書を提出しました。森林所有者の経済的利益の向上や地域社会の活力創造が図られるよう、引き続き系統一丸となって森林・林業の課題に取り組む旨を陳情しました。



池田香川県知事◎



谷久香川県議会議長◎

労働災害防止のためのリスクアセスメント

講習会の開催

令和7年11月21日（金）は香川西部森林組合、仲南町森林組合、27日（木）は塩江町森林組合、土庄町森林組合、香川県森林組合連合会、12月9日（月）は香川東部森林組合を対象に林業安全技能師範陶山芳伸氏を講師に迎え、林業労働安全衛生研修会を行いました。研修では来賓として、中国四国地区担当（岡山市駐在）山本林災防安全管理士、四国森林管理局香川森林管理事務所の名本所長、植江田調整官、山本総括事務管理官より、労働災害の現状と災害防止対策の講話をいただきました。今年度は毎年実施している「簡易リスクアセスメント」を行う前に、県林業普及員の方々に「林業安全ゲーム」を実施していただき、ゲームをしながら林業の安全について楽しく考えてもらうことができました。その後、県下の林業事業体関係者が全員出席し、チェーンソー作業従事者の振動特殊健康診断も行いました。



さぬき空港公園便り

本会が平成24年からさぬき空港公園の指定管理として運営をはじめて今年で14年目を迎えました。

これまで、来園者の利便性向上のため、トイレの洋式化、園内の案内看板の英語表記追加、緊急時の通報プレート設置など取り組んできました。アドベンチャーボーン、スカイゾーンではペット同伴が可能となり、来園者増加にもつながっています。

最近の新たな取り組みとして、香川県内で初めてとなる天然素材由来の環境に優しい土系舗装材である「ゼロカーボンソイル」を園内のベンチに試験施工しました。

今年度は『真夏の雪遊び』、『噴水イベント』、『グラススキー感謝祭』、『鳥人広場花壇花苗植え付けボランティア』、『障がい者グラウンドゴルフ交流大会』、『虫よけ線香づくりワークショップ』、『星空観望会』を開催し、多くの方にご参加いただきました。春には昨年に引き続き『桜のライトアップ』を開催予定です。開園時間の延長や開花状況などは、ホームページ(<https://sanuki-airport-park.com>)で随時お知らせいたします。

来年度以降も、皆様に楽しんで頂けるイベントを継続して開催していくべきと考えております。

また、多くの皆さまにさぬき空港公園を知っていただけるよう、高松空港の周辺施設と連携し、空港周辺施設の案内マップ（多言語対応）の作成や、合同のインスタグラムによるPR活動を行ってまいります。

最後になりますが、これからもスタッフが一丸となって当公園の適切な管理運営と県民サービスの向上に全力で取り組んでまいりますので、これまで同様ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



真夏の雪遊び



桜のライトアップ

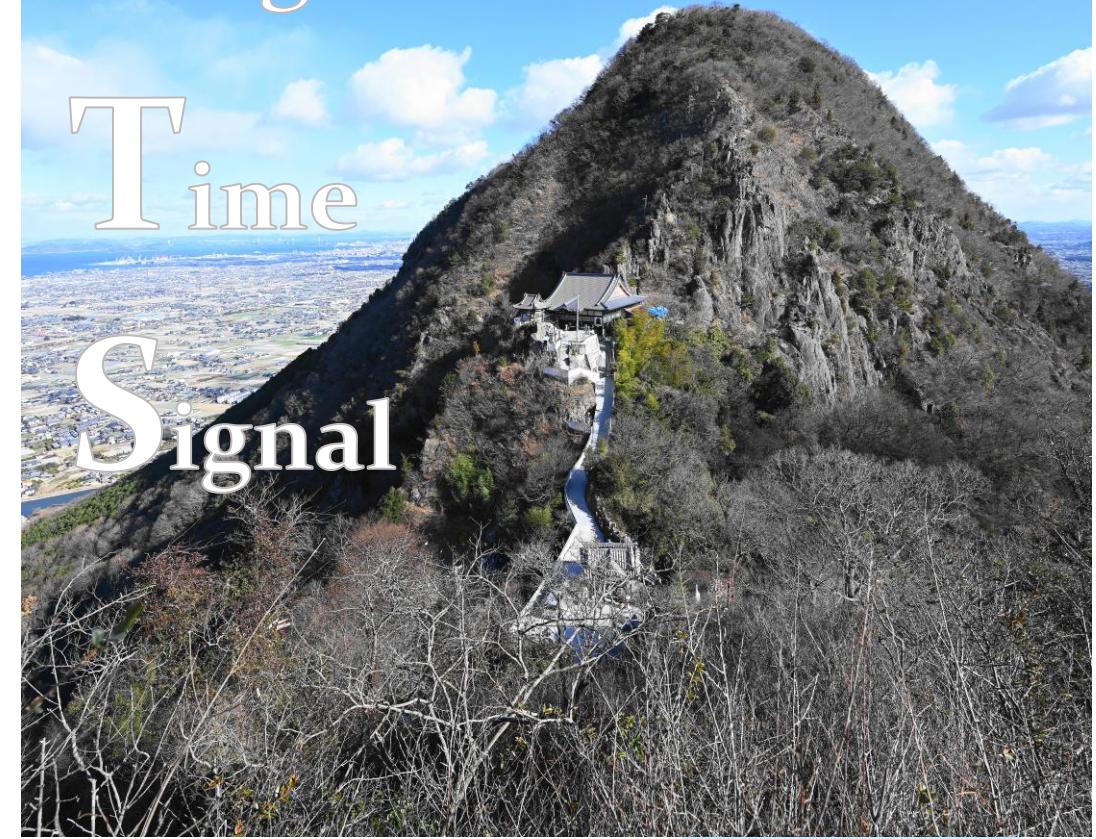


虫よけ線香づくりワークショップ

Kagawa

Time

Signal



（写真 五所野尾恭一氏 提供）

香川県森林組合連合会

〒760-0008

香川県高松市中野町23番2号

Tel: 087-861-4352(代)

<http://www.ka-moriren.or.jp/>

JForest



会長新年のご挨拶

香川県森林組合連合会 代表理事長 五所野尾 恭一



新年あけましておめでとうございます。

森林組合の役職員をはじめ組合員の皆様方におかれましては、ご健勝にて新年を迎えたことと心からお慶び申し上げますとともに、平素より本会の業務運営につきましては各段のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月に発足した、高市新政権では、「日本列島を、強く豊かに。」をスローガンに、積極財政・物価高対策・安全保障強化などを柱としており、経済対策や農林水産業の振興が足早に進められることを期待するところです。

また、スポーツ界においては、海外で活躍する日本人選手のニュースが毎日のように報道され、特にメジャーリーグでの大谷翔平選手をはじめ、山本由伸選手や佐々木朗希選手の活躍に感嘆したところです。この世界の大舞台での活躍は、これまで先駆者として厳しい道のりを切り開いてきた、多くの日本人選手によって積み重ねられてきた、「失敗を恐れず新しいことに挑戦する勇気」と「地道な努力」の成果といえます。

当会においては、昨年11月に製材工場やその他関連施設の設計・積算及び工場事務所建設に関して、県内建設会社と委託契約を締結するなど、新工場建設に向けて着実に準備を進めております。円安、物価高騰の影響もあり住宅着工戸数が減少傾向にあるなど、依然、林業を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、当会の新製材工場建設と大手企業や県外企業とのサプライチェーンの構築は、本格的な利用期を迎えることのある本県の林業にとって、国産材の製材・加工分野が脆弱であった状況から、一転、全国のモデル的な取組みとして注目されるなど、本県林業を将来につなげるための重要な一歩を踏み出したと考えております。

また人材育成につきましては、令和6年4月に開校された県立農業大学校林業・造園緑化コースの初めての卒業生が林業関係に就業すると聞いており、本県においての人材育成も進みつつあることを実感するとともに森林組合系統による支援体制の充実・強化を進めて行きたいと考えております。

これら林業を取り巻く環境が変化する中、私たち森林組合系統では、「JForest香川ビジョン2030」を策定し、地域森林の適切な利用・保全と林業経営のさらなる発展に向け、森林所有者の経済的利益の向上や地域社会の活力創造が推進されるよう、引き続き組合員の皆様と一緒に、森林・林業の諸課題に取り組む所存であります。

最後に、会員の皆さんをはじめ関係機関各位のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、組合員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

謹	香川県森林組合連合会
賀	代表理事長 五所野尾恭一
新	副会長理事 佐々木 博
年	代表理事専務 道久 工
	理 事 三宅 義明

理 事 井上 喜代文	理 事 和泉 博美
理 事 宮本 欣貞	理 事 久保 義博
理 事 松原 壮典	代表監事 行梅 義照
理 事 西村 仁志	監 事 十川 英博
理 事 植松 登	監 事 堀口 光久

令和7年度香川県林業事業体役員・職員研修会

令和7年8月22日(金)、本会2階会議室において、香川県林業事業体役員・職員研修会を開催しました。株式会社森と人研究所代表取締役橋本氏を講師に迎え、「離職者を防ぐために一働きたいと思える職場について」、社会保険労務士法人合同経営社会保険労務士尾原氏による「雇用管理改善について」各法令改正と対応、「コンプライアンスについて」の研修を行いました。本会も含め、県内の森林組合役職員が多数参加し、熱心に受講しました。



第48回全国育樹祭に参加

令和7年10月4日(土)、5日(日)秋篠宮ご夫妻ご臨席のもと、宮城県において「次世代へみどりのかけ橋森づくり」を大会テーマに第48回全国育樹祭が開催されました。4日(土)に、南蔵王野営場(白石市)で平成9年に当時の天皇皇后両陛下がお手植えになられた樹木にお手入れされました。また、5日(日)には、セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城郡利府町)において、プロローグ、式典、エピローグの3部構成式典行事が開催されました。



「2025 ウッディフェスティバル」に参加

令和7年10月18日(土)、19日(日)の両日、市内のイベント会場「サンメッセ香川」において、【家から家具まで香川の樹「第36回2025ウッディフェスティバル」】が開催されました。木とふれあうことで、木材の良さを感じてもらい、県産木材に関心を寄せてもらうイベントで、子どもたちが参加できるチップの海での宝探しや、まきわり体験、丸太切り競争などがあり、皆さん楽しんでいました。本会のブースでは、普段見ることのできないチェーンソーや作業服を展示し、来場者の方に林業の仕事をPRしました。



令和7年度香川県森林組合購買担当者会議開催

令和7年9月26日(金)、本会2階会議室において、香川県森林組合購買担当者会議を開催しました。

初めての試みとなる本会議は、県下4組合の購買担当者が集まり、事前に組合から集めた要望書に応え、系統購買事業についての理解を深めました。また、メーカー5社を招き、実際に商品を手に取って話を聞く良い機会となりました。来年も開催を予定しています。



香川県林業現場技能者育成研修会

令和7年10月15日(水)、10月16日(木)の両日、「かがわ森林整備担い手対策協議会(本会が事務局)」が香川県林業現場技能者育成研修会を開催しました。森林ヒューマン・ファクター研究所所長山田氏を講師に迎え、「持続可能な森林管理を支える担い手の育成とは~組織の力で労働災害を減らし、地域に魅力がある林業を育てる~」の演題のもと、「林業安全ゲーム」を使って楽しみながら林業災害防止について学びました。



JForest全国森林組合代表者大会に出席

令和7年10月21日(火)東京都中央区の銀座プロッサム中央会館において、令和7年度全国森林組合代表者大会が開催され、県内森林組合関係からは6名出席しました。大会ではJForest森林組合綱領唱和、主催者挨拶、来賓挨拶、来賓紹介のあと表彰が行われ、本県は塩江町森林組合が優良組合表彰、現場技能者の部では本会の平井博幸氏が功労者表彰を受けました。

大会では意見表明の後、5つの項目を大会決議し、会場内全員で「がんばろう三唱」を行い閉会しました。

また翌日には本県選出の各国会議員へ陳情を行いました。

